

緑化センター みにがいど No.11

ウノハナとホトトギス

卯の花の 匂う垣根に
時鳥早もきなきて 忍音もらす
夏は来ぬ

緑化センターでもあちこちに白
いウツギの花が咲き乱れ、ホト
トギスの声もよく聞こえます。

ウツギは旧暦の卯月に咲くの
で「卯の花」と呼ばれるようになったといわれる初夏の花で、ホトトギスも初夏を
象徴する鳥といわれています。 早乙女が玉苗植える姿は見られませんが、緑
化センターの初夏のなかでウツギの花とホトトギスの声を聞きながら、唱歌“夏
は来ぬ”の世界を感じてください。



ウツギ ユキノシタ科

うのはなは「ウツギ」のことです。「ウツギ」は幹が中空になっていることから
空木(うつぎ)とよばれたもので、各地でこのような木をウツギと呼んでおり「ウ
ツギ」が付く植物はいろいろありますが、科の違うものがあります。 梅の花に似
ているバイカウツギはユキノシタ科の植物ですが、淡紅色の花のタニウツギや色
の変わるハコネウツギはスイカズラ科。 ミツバウツギはミツバウツギ科です。

ホトトギス ホトトギス科



夏鳥として九州、四国、本州に渡来して繁殖します。 自分で
巣を造らず、特定の小鳥の巣に卵を産み込んで雛を育ててもら
う托卵という性質があります。 緑化センターでは5月中旬頃か
ら鳴き声が聞こえるようになり、托卵の対象となるウグイスやモ
ズ、ホオジロにとっては気の抜けない季節です。

コーヒーで一息入れませんか
緑化センター レストハウス